

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 14 日

評価対象事業		評価者	選挙管理委員会事務局次長 渡邊 好二	
選挙-03	実施事業	県知事・県議会選挙執行事務 <input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	選挙管理委員会事務局
			関連課	
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

対象	市民
意図	公職選挙法及び関係法令の定めるところにより、選挙に関する事務やこれに関係のある事務を管理するため。
効果	適正に選挙を執行する。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

平成31年4月執行の県知事・県議会議員選挙について、投開票所の開設・運営、期日前投票所の開設・運営等の事務を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)決算		02年度(2020年度)当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,308人	81,763世帯	176,436人	82,444世帯	176,608人	83,058世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数							
運営資源状況	決算値(千円)	17,852	36,102	当初予算(千円)	0		
	国県支出金		31,174	国県支出金			
	地方債			地方債			
	その他			その他			
	一般財源	17,852	4,928	一般財源	0		
	人員配置数	2.0	2	人員配置数	0.0		
事業経費運営	人件費(千円)	15,199	15,648	人件費(千円)	0		
	総事業費(千円)	33,051	51,750	総事業費(千円)	0		
	市民1人当りの経費(円)	187	293	市民1人当りの経費(円)			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない	
有 効 性	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
			△-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
			見直しの内容
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	法令事務であり、経費の適正支出に努めるものの、現状の経費が必要である。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	事業は適切に行われた。統計職員の応援により1人当たりの超過勤務は一定程度縮減できたが、働き方改革で求められるレベルには達していない。		

令和元年度(2019年度)事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	働き方改革を踏まえた超過勤務時間の削減	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	期日前投票待機の輪番化 応援職員の受け入れ	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	1人当りの超過勤務時間は100時間程度縮減できたが、働き方改革で求められるレベルには達していない。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	横須賀市	平塚市	藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	三浦市	県平均
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	単位	指標の傾向						備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	
	目標値							
	実績値							
	達成率							
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方								